

## 情報公開（令和5年度）

- 3 令和4年度事業報告
- 4 令和4年度財産目録
- 5 令和4年度貸借対照表
- 6 令和4年度正味財産増減計算書
- 7 令和5年度資金調達及び設備投資の見込みについて
- 8 令和5年度事業計画
- 9 令和5年度収支予算書

## 令和4年度事業報告

### <はじめに>

政府によると、令和4年度は「コロナ禍からの社会経済活動の正常化が進みつつある中、緩やかな持ち直しが続いている。その一方で、世界的なエネルギー・食料価格の高騰や欧米各国の金融引締め等による世界的な景気後退懸念など、我が国経済を取り巻く環境には厳しさが増している」と評価されています。

このような経済・社会状況のもと、当センターは、新型コロナウイルス感染症の影響が落ち着き、通常定時総会や、役職員研修、通常研修を実施しました。

受託事業受注状況においては、昨年度比79件の受託件数増と9,004千円の契約金額増となりました。派遣事業は受注件数が減ったものの1,111千円の契約金額増となりました。その結果、受託事業と派遣事業の契約金額合計は10,015千円の増加となりました。次に財務状況は、毎月の収益と費用状況を評価して収支相償を図りましたが、1,051千円の利益となりました。

次に、安全就業について傷害事故が1件と損害事故が5件発生しました。傷害事故では就業前の転倒事故、損害事故では草刈り機の石飛事故が3件でした。

## 1, 事業運営について

### (1) 月別受託事業実績及び職種別の実績

令和4年度月別受託事業実績は、新型コロナウイルス感染症の影響が減り、昨年に比べ選挙看板設置等により大きく増加しました。その結果、受託件数は2,784件、就業人員は実人員328人・延人員26,190人、契約金額は123,873千円となりました。昨年度契約金額114,869千円に対し、9,004千円増となっています。

#### 月別受託事業実績

(単位:件・人・円)

月	受託件数	就業人員		契約金額				昨年比
		実人員	延人員	配分金	材料費	事務費	合計	
4	148	219	1,892	6,971,863	106,099	666,205	7,744,167	210,410
5	257	238	2,103	8,114,465	215,466	761,591	9,091,522	584,723
6	285	235	2,403	10,842,218	355,268	1,092,207	12,289,693	1,395,871
7	317	249	2,494	11,080,774	338,508	1,063,039	12,482,321	▲ 144,616
8	323	249	2,501	10,510,353	318,246	978,719	11,807,318	1,593,605
9	324	277	2,645	11,322,118	348,426	1,049,776	12,720,320	1,445,881
10	288	258	2,524	11,129,720	318,135	1,084,167	12,532,022	251,205
11	256	256	2,294	10,165,872	271,140	971,502	11,408,514	▲ 384,978
12	189	228	2,008	8,087,100	158,737	786,412	9,032,249	▲ 255,770

月	受託件数	就業人員		契約金額				昨年比
		実人員	延人員	配分金	材料費	事務費	合計	
1	125	220	1,703	7,231,204	145,238	841,957	8,218,399	1,921,605
2	129	222	1,712	7,048,870	140,905	674,670	7,864,445	1,449,832
3	143	231	1,911	7,746,542	128,720	806,543	8,681,805	936,076
計	2,784	328	26,190	110,251,099	2,844,888	10,776,788	123,872,775	9,003,844
昨年	2,705	328	24,775	103,468,906	2,859,127	8,540,898	114,868,931	
比較	79	0	1,415	6,782,193	▲ 14,239	2,235,890	9,003,844	

\*就業実人員計は、各月実人員の計ではなく、年間実人員を示す。

## (2)職種別の実績状況

職種別の実績は次表の通りです。選挙看板就業、休日夜間受付就業などの増によりサービス分野が5,755千円増、剪定就業増により農林・漁業分野が2,330千円増となりました。

### 職 種 別 の 実 績

( 単位:件・円・人)

職 種	受注 件数	契約金額			う ち 配分金	就労 延人員	昨年度 比較	
		公共事業	民間事業	計				
事務的	19	799,447	105,054	904,501	818,880	244	491323	118.9%
販売	2	0	397,806	397,806	361,657	61	90,073	29.3%
サービス	80	27,122,770	12,849,177	39,971,947	35,887,032	6,770	5,754,914	16.8%
農林漁業	461	753,372	16,136,124	16,889,496	14,497,470	1,843	2,330,113	16.0%
生産工程	7	0	3,618,449	3,618,449	3,283,688	549	288,316	8.7%
建設・ 採掘	3	189,174	75,733	264,907	220,985	71	▲ 238,374	▲47.4%
運搬・ 清掃・ 包装等	964	19,399,596	42,426,073	61,825,669	55,181,885	16,652	287,479	0.5%
合 計	1,536	48,264,359	75,608,416	123,872,775	110,251,597	26,190	9,003,844	7.8%

## (3)年度別派遣事業の動向

派遣契約は、受注件数が同数、契約金額が1,111千円増、就業実人員が11人減となりました。新型コロナウイルス感染症関連業務は減少しましたが、契約高は最低賃金上昇等により昨年よりも2%Upしました。しかし事務費は兵庫県シルバー人材センター協会での共通経費が増えた為、8.5%減少しました。

年度別 派遣事業の動向

単位(件・千円・人・千円・千円)

年度	受注 件数	事務費	就業実人員	契約高	契約高 対前年比
24	20	1,076	8	11,195	
25	5	169	15	2,823	▲8,372
26	32	1,079	30	11,574	8,751
27	43	2,012	40	18,904	7,330
28	48	2,952	45	29,964	11,060
29	69	4,038	67	41,272	11,308
30	87	4,860	79	49,228	7,956
元	96	6,465	99	60,475	11,247
2	116	5,908	108	54,979	▲5,496
3	116	5,598	110	55,504	525
4	87	5,123	99	56,615	1,111

(4)令和4年度理事会開催状況

本年度は6回の定例理事会を開催し、次の決議と協議(主項目)を行いました。

開催日時	内 容
第1回 令和4年4月26日(火)	決議事項 ① 入会員の承認結果報告について ② 令和3年度事業報告について ③ 令和3年度収支決算並びに監査報告について ④ 令和4年度定時総会の開催について
第2回 令和4年 6月17日(金)	決議事項 ① 入会員の承認結果報告について 協議事項 ① シルバーの日ボランティア及び親睦旅行実施について
第3回 令和4年8月26日(金)	決議事項 ① 入会会員の承認結果報告について ② 要領第2号「会員立替払等事務取扱要領」制定について 協議事項 ① 先進地視察結果の活用について
第4回 令和4年11月4日(月)	決議事項 ① 入会会員の承認結果報告について ② 要領第2号「会員立替払等事務取扱要領」制定について ③ 規程第13号「個人情報の保護に関する規程」改定について 協議事項

	① 令和5年度職員給与規定別表1改定及び運用について ② 長年就業規定運用について
第5回 令和4年1月27日(金)	決議事項 ① 入会会員の承認結果報告について ② 令和4年度補正予算について ③ 令和5年度職員給与規定(別表1)改定及び運用について ④ 令和4年度会費及び保険料について ⑤ 役員賠償保険加入及び役員負担について 協議事項 ① インボイス制度対応負担と資金積み立て
第6回 令和4年3月28日(火)	決議事項 ① 入会会員の承認結果報告について ② 令4年度収支補正予算(第2号)について ③ 令和5年度事業計画について ④ 令和5年度収支予算について ⑤ 令和5年度資金調達及び設備投資の見込みについて ⑥ 規程第8号職員就業規程(時間外勤務)改定について ⑦ 規程第12号嘱託職員等の給与等に関する規程改定について 協議事項 ① 職群班会議検討項目及び配分金について

### (5)令和4年度会議及び業務の開催状況

本年度は、次の会議及び業務をおこないました。

実施日			内容	実施日			内容
月	日	曜日	会議・事業名				
4	20	水	入会説明会	8	19	金	入会説明会
	26	火	決算監査・第1回理事会		26	金	第3回理事会
					31	水	但丹ブロック会議
5	20	金	入会説明会	9	7	水	健康づくり講習
	30	月	令和4年度定時総会		20	火	入会説明会
6	3	金	グラウンドゴルフ親睦		28	水	シルバーの日 城跡美化作業
	17	金	先進地視察研修・第2回理事会	10	20	木	入会説明会
	20	月	入会説明会		24	月	兵シ協事業推進大会
7	12	火	果樹剪定結果確認会	11	4	金	上期監査・第4回理事会
	14	木	地域班長・理事合同会議		18	金	入会説明会
	20	水	入会説明会		21	月	生活支援(掃除)研修
	28	木	生活支援講習会(料理)	12	1	木	理事候補者選考委員地区代表委員会
8	4-5	木金	兵シ協「ときめくおしゃれ」講習		13	火	しめ縄づくり講習会

実施日			内容	実施日			内容
12	14	水	但丹ブロック業務担当者研修会	2	20	月	入会説明会
	15	木	但丹ブロック会計担当者研修会		27	月	草刈・草引、剪定職群班会議
	16	金	会員親睦旅行		28	火	栗剪定講習会
	20	火	入会説明会	3	1	水	草刈・草引職群班会議
	23	金	但丹ブロック会議		2	木	ハンドクリーム作り体験
1	19	木	兵シ協主催「生前整理」講習		20	月	入会説明会
	20	金	入会説明会		23	木	網戸・障子張替講習会
	27	金	第5回理事会	28	火	第6回理事会	

## 2, 制度運用

昨年に続き、会費の 600 円減額と損害・傷害保険料会員負担停止と損害事故の最大5千円会員負担と職群班班長手当制度、及び会費の夫婦割引制度と10年表彰会員の就業留保割引を実施しました。

## 3, 新規入会会員の拡大と退会の抑制

8月と2月に当センターが協賛して一般市民対象を対象とした兵庫県シルバー人材センター主催の講習が実施され、市広報などを活用した広告を行いました。又、市広報2月号にセンター紹介記事が掲載されたことから、入会説明会参加者も入会者も大きく増えました。又、会費窓口納入や行事にてセンターと会員がふれあう機会を設け、センターに良い印象を持っていただいた事から、入会時アンケートでは知人や会員紹介入会者が増えました。その結果、入会説明会参加者は昨年比37名増の94名、入会者も7名増の61名となり、一方退会者が15名減の43名で、会員数は年度末で18名増の464名となりました。近年最大だった令和2年度より14名増となりました。特に女性会員が大きく増えています。入会者が増えた翌年は、退会者が増える事から令和5年度の退会者抑制が課題です。

### (1) 令和4年度 会員数の動向

(単位:人)

前年度末会員数	説明会参加者	入会者	退会者	今年度末会員数
446	94	61	43	464

### (2) 年度別会員数の動向

(単位:人・歳)

年 度	会 員 数			会員の平均年齢
	男 性	女 性	合 計	
24年度	247	144	391	70.6
25年度	230	141	371	70.9

26年度	238	146	384	71.1
27年度	244	150	394	71.1
28年度	252	149	401	71.3
29年度	241	145	386	71.6
30年度	259	147	406	71.9
令和元年度	268	155	423	72.5
令和2年度	277	173	450	73.0
令和3年度	263	183	446	73.3
令和4年度	265	199	464	73.5

#### 4, 就業先の提供と就業会員の確保

- ①入会説明会で当年度の就業募集を紹介するとともに、理事会で募集状況を報告して理事の協力を図りました。
- ②職群班の班長手当制度を継続し、毎月の就業結果を各班長へ伝え、班活動活発化を進めました。又、前年に続き剪定と草引きの予約ハガキと、草刈予約を拡大し、計画的就業と予約外の依頼への対応が定着しました。
- ③就業につながる会員入会増の為、入会説明会案内のスクロール表示と、シルバー人材センター紹介ビデオか当月の就業募集を選択表示させるディスプレイを事務所窓口前に設置しました。但し、利用者が少なく効果は出ていない状況です。

#### 5, 生活支援事業の推進

料理講習会と掃除講習会を実施しました。就業においては、よりきめ細かな対応を行いました。

#### 6, 会員の安全就業の徹底

石飛が少ない刈刃でサイズを増やし幹旋販売を継続しました。又、手持ち式防護ネットやチェンソー用防護衣の貸し出しを行いました。

##### < 傷害事故・物損事故の年度別発生状況 >

本年度は就業先へ向かう歩行中の転倒事故1件の傷害事故が発生しました。唯、センター保険治療使用無の事故も起きており、転倒・落下へ十分な注意喚起が必要です。又、損害事故では刈払い機による石飛事故が3件発生しました。内1件は石飛対策を取られておらず、更に安全対策への周知が必要です。

## 傷害事故・物損事故の年度別発生状況

(単位:件)

年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度
傷害事故	9	0	1	3	6	5	2	2	3	1
物損事故	0	5	3	4	3	2	3	4	2	5
計	9	5	4	7	9	7	5	6	5	6

## 7, 適正な受託と就業の為の取り組み

- ①職員間で電話受付時の確認事項を共有し、新規依頼に対し、正しい受注可否判断と現場確認を必ず行いました。
- ②依頼に対し就業形態を詳しく調査し、関係資料や機関へ確認しました。

## 8, 講習会・研修会等

### 講習会・研修会

講習会実施については、今後の事業運営改善や会員の技能と安全意識の向上等に繋げるため、次の講習や研修を実施いたしました。

令和4年		内容	
月	日	会議・事業名	備考・参加人数等
7	12	果樹剪定結果確認会	3名参加。栗剪定結果を確認
	28	生活支援講習会(料理)	17名参加。体に優しい料理の講習
9	2	健康づくり講習	39名参加。生活習慣病を学び血管年齢測定
11	21	生活支援(掃除)研修	31名参加。掃除の基本と負担少の工夫
12	13	しめ縄づくり講習会	17名参加。家庭のしめ縄を縄就業会員が指導
2	28	栗剪定講習会	8名参加。栗剪定士が基本から講習
3	2	ハンドクリーム作り体験	11名参加。養蜂を営む会員が指導
	23	網戸・障子張替講習会	11名参加。張り方の基本と工夫を講習

又、役員・職員15名が福井県大野市シルバー人材センターへ先進地視察を行い、多くの独自事業を学びました。

## 9, 会員の相互扶助及び福利厚生事業

健康増進の為の事業として、健康づくり講習を行いました。6月には親睦グラウンドゴルフに31名の会員が参加しました。恒例の親睦旅行はコロナ感染症対策の為に今年も延期し、



感染が収まった12月に全国旅行支援を活用し65名の会員が参加し淡路島方面のバス旅行を楽しみました。3月には会員が主催するハンドクリーム作り体験講習を開催しました。又、当地で開催された兵庫県シルバー人材センター協会主催の「ときめくおしゃれ講習」と「生前整理」講習へ多くの会員が参加しました。

同好会活動の「ささゆりシルバー絵画クラブ」を月1回開催しましたが、「銀(しろがね)俳句会」はコロナ感染症対策の為に停止を続けました。

## 10, 社会貢献活動に関する事業

今年度も、昨年と同様に9月28日に「城跡美化作業」を実施しました。昨年度より9名減り会員82名にて、篠山城跡の草刈・清掃ボランティアを実施しました。本年度も参加意義を案内し参加者100名を目指しましたが、参加減となり、新たな取り組みが必要です。

なお、社会貢献活動も兼ねた剪定講習は、都合がつかず中止としました。

# 財 産 目 録

令和5年3月31日現在

(単位：円)

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額	
<b>(流動資産)</b>				
現金 預金	手元保管	運転資金として	48,031	
	普通預金			
	丹波ささやま農協 篠山支店	運転資金として	11,624,983	
	丹波ささやま農協 丹南支店	運転資金として	13,878,577	
	中兵庫信用金庫 篠山支店	運転資金として	98,587	
	ゆうちょ銀行	運転資金として	39,820	
未収金	丹波篠山市他151件	シルバー人材センター事業契約金	8,668,801	
立替金	草刈刃他	シルバー人材センター事業に使用している	80,461	
<b>流動資産合計</b>			<b>34,439,260</b>	
<b>(固定資産)</b>				
特定資産	配分金支払準備	普通貯金	配分金の支払いをするために管理	11,000,000
	積立資産	丹波ささやま農協 篠山支店	されている預金	
施設等整備資金	定期貯金	シルバー人材センター事業の作業所等修理	設備資金として使用している	4,000,000
	積立資産	丹波ささやま農協 篠山支店	消費税納税を負担するために準備	2,000,000
消費税納税負担準備	普通貯金	丹波ささやま農協 篠山支店	されている預金	1
	積立資産	倉庫 丹波篠山市今田町今田新田	シルバー人材センター事業に使用している	
その他	建物	かしの木やかた手洗い場・防犯用間仕切り	シルバー人材センター事業に使用している	411,930
固定資産	建物附属設備	軽四トラック2台・軽自動車1台・普通自動車1台	シルバー人材センター事業に使用している	1,428,296
	車両運搬具	紙折り機等	シルバー人材センター事業に使用している	513,605
	什器備品	自動車リサイクル料金	シルバー人材センター事業に使用している	29,410
預託金				29,410
<b>固定資産合計</b>			<b>19,383,242</b>	
<b>資産合計</b>			<b>53,822,502</b>	
<b>(流動負債)</b>				
未払金	配分金 231名	シルバー人材センター事業に供する	配分金の未払い金額	7,746,542
	職員給料手当		職員給料手当の未払い金額	4,314
	職員社会保険料等		職員社会保険料等の未払い金額	206,392
			法人管理に要する社会保険料の未払い金額	12,203
	退職給付費用		職員退職給付費用の未払い金額	36,720
			法人管理に要する職員退職給付費用の未払い金額	2,160
	業者材料費		シルバー人材センター事業における材料費の未払い金額	28,263
	委託費等		シルバー人材センター事業における委託費等の未払い金額	89,536
	租税公課		シルバー人材センター事業の消費税未払い額	400,100
	預り金	職員社会保険料等	職員からの社会保険料等預り金	143,026
		職員所得税等	職員からの源泉所得税等預り金	71,130
		役員源泉税	役員からの源泉所得税預り金	9,384
	発注者	発注者からの預り金	7,860	
<b>流動負債合計</b>			<b>8,757,630</b>	
<b>負債合計</b>			<b>8,757,630</b>	
<b>正味財産</b>			<b>45,064,872</b>	

# 貸 借 対 照 表

令和5年3月31日現在

(単位：円)

科目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金	48,031	32,505	15,526
普通預金	25,641,967	25,335,324	306,643
未収金	8,668,801	7,564,723	1,104,078
立替金	80,461	73,293	7,168
前払金	0	1,100	△ 1,100
流動資産合計	34,439,260	33,006,945	1,432,315
2. 固定資産			
(1) 特定資産			
施設等整備資金積立資産	4,000,000	4,000,000	0
配分金支払準備積立資産	11,000,000	11,000,000	0
消費税納税負担準備積立資産	2,000,000	0	2,000,000
車両運搬具購入積立資産	0	0	0
特定資産合計	17,000,000	15,000,000	2,000,000
(2) その他固定資産			
建物	1	1	0
車両運搬具	1,428,296	2,636,868	△ 1,208,572
什器備品	513,605	688,354	△ 174,749
建物附属設備	411,930	545,310	△ 133,380
預託金	29,410	29,410	0
その他の固定資産合計	2,383,242	3,899,943	△ 1,516,701
固定資産合計	19,383,242	18,899,943	483,299
資 産 合 計	53,822,502	51,906,888	1,915,614
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	8,526,230	7,742,642	783,588
預り金	231,400	150,656	80,744
流動負債合計	8,757,630	7,893,298	864,332
負債合計	8,757,630	7,893,298	864,332
III 正味財産の部			
1 一般正味財産	45,064,872	44,013,590	1,051,282
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(17,000,000)	(15,000,000)	(2,000,000)
正味財産合計	45,064,872	44,013,590	1,051,282
負債及び正味財産合計	53,822,502	51,906,888	1,915,614

正味財産増減計算書  
令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
受託事業収益	123,872,775	114,868,931	9,003,844
受取配分金	110,251,597	103,468,906	6,782,691
受取材料費等	2,844,390	2,859,127	△ 14,737
受取事務費	10,776,788	8,540,898	2,235,890
労働者派遣事業等受託収益	5,122,700	5,597,900	△ 475,200
労働者派遣事業等受託収益	5,122,700	5,597,900	△ 475,200
受取会費	959,000	952,600	6,400
正会員受取会費	959,000	952,600	6,400
受取補助金等	26,488,390	26,450,000	38,390
受取連合交付金	12,918,000	12,810,000	108,000
受取市(区)町村補助金	13,240,000	13,240,000	0
受取市助成金	50,000	0	50,000
受取県助成金	280,390	400,000	△ 119,610
受取負担金	268,000	231,000	37,000
受取負担金	268,000	231,000	37,000
特定資産運用益	188	196	△ 8
特定資産受取利息	188	196	△ 8
雑収益	25,633	77,008	△ 51,375
受取利息	205	180	25
雑収益	25,428	76,828	△ 51,400
経常収益計	156,736,686	148,177,635	8,559,051
(2) 経常費用			
事業費	151,613,806	145,813,434	5,800,372
支払配分金	110,251,597	103,468,906	6,782,691
支払材料費等	2,751,510	2,874,959	△ 123,449
給料手当	21,045,820	20,394,761	651,059
法定福利費	3,348,248	3,276,033	72,215
退職給付費用	2,301,010	2,233,346	67,664
福利厚生費	94,918	131,989	△ 37,071
会議費	22,469	9,675	12,794
旅費交通費	83,950	19,300	64,650
通信運搬費	1,194,652	1,193,150	1,502
減価償却費	1,516,701	1,516,701	0
什器備品費	232,470	290,734	△ 58,264
消耗品費	1,124,104	1,955,511	△ 831,407
修繕費	259,243	93,966	165,277
印刷製本費	358,930	1,576,850	△ 1,217,920
光熱水料費	43,889	44,245	△ 356
賃借料	1,927,541	1,702,478	225,063
保険料	1,578,220	1,563,800	14,420
諸謝金	84,000	134,000	△ 50,000
租税公課	481,000	306,400	174,600
支払負担金	366,747	454,200	△ 87,453
委託費	2,387,328	2,321,292	66,036
教材費	33,554	118,608	△ 85,054
支払手数料	39,141	54,374	△ 15,233

科 目	当年度	前年度	増 減
雑費	86,764	78,156	8,608
管理費	4,071,598	3,679,747	391,851
役員報酬	379,840	432,000	△ 52,160
給料手当	1,191,840	1,146,840	45,000
法定福利費	189,542	183,351	6,191
退職給付費用	123,380	120,624	2,756
福利厚生費	1,800	1,800	0
会議費	9,894	13,890	△ 3,996
役員等旅費交通費	311,210	159,569	151,641
旅費交通費	3,120	0	3,120
通信運搬費	78,736	46,082	32,654
什器備品費	0	0	0
消耗品費	80,972	106,336	△ 25,364
修繕費	0	0	0
印刷製本費	296,443	297,552	△ 1,109
賃借料	298,057	61,900	236,157
保険料	241,270	219,450	21,820
支払負担金	233,000	260,250	△ 27,250
委託費	569,599	604,793	△ 35,194
支払手数料	4,245	3,630	615
雑費	58,650	21,680	36,970
経常費用計	155,685,404	149,493,181	6,192,223
評価損益等調整前当期経常増減額	1,051,282	△ 1,315,546	2,366,828
当期経常増減額	1,051,282	△ 1,315,546	2,366,828
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
固定資産売却益	0	0	0
車両運搬具売却益	0	0	0
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	1,051,282	△ 1,315,546	2,366,828
一般正味財産期首残高	44,013,590	45,329,136	△ 1,315,546
一般正味財産期末残高	45,064,872	44,013,590	1,051,282
Ⅱ 正味財産期末残高	45,064,872	44,013,590	1,051,282

## 資金調達及び設備投資の見込みについて

### (1) 資金調達の見込みについて

借入の予定		<input type="checkbox"/>	あり	<input checked="" type="checkbox"/>	なし
事業 番号	借 入 先	金 額		使 途	
公1					

### (2) 設備投資の見込みについて

設備投資の予定		<input type="checkbox"/>	あり	<input checked="" type="checkbox"/>	なし
事業 番号	設備投資の内容	支出又は収入の予定額		資金調達方法又は 取得資金の使途	
公1					

令和5年度事業計画  
(令和5年4月1日～令和6年3月31日)

令和5年度も当センターは、丹波篠山市の補助金及び国の運営補助及び高齢者活用・現役世代雇用(サポート事業)を活用して事業展開を図ります。なお、公益社団法人として求められる収支相償を満たす形で、予算立てを行うよう進めてまいります。

1, 事業内容

令和4年度と同等規模にて実施。事務費率は10%とする。

2, 令和5年度制度運用項目

<会員>

- ・会費の減額を継続し、2400円/年間と夫婦会員半額と長期会員割引を行う。
- ・保険料負担ゼロと事故負担金最大5000円を継続する。
- ・理事・会員が主体的に企画・参加する場と行事を設け、会員主体の運営へ変えてゆく。
- ・退会を抑制する為、就業目的以外に会員がメリットと感じる事業を検討・実施する。

<理事会・職員>

- ・新役員及び職員で先進地他シルバーへ研修訪問・見学を実施し、今後の運営へ生かす。

<事務局>

- ・事務局職員体制の運用を更に改善する。(受注、指示、請求、集金業務)
- ・インボイス制度への対応

3, 重点活動

(1)新規入会会員の拡大と退会の抑制

- 毎月20日に加え臨時もしくは追加入会説明会を実施し、入会機会を増やす。
- 入会案内チラシや公共施設へポスター設置をおこなう。
- 新規入会の勧誘を会員へ働きかける為の仕組みを開始する。
- 未入会者や長期未就業の会員へ声掛けをおこなう事で会員増と退会抑制を図る。
- 企業(就業先やガイドブック等)への案内実施により就業開拓も兼ねる。

(2)就業先提供と就業会員確保

- 新規就業機会の確保
  - ・公共就業の拡大へ取り組む。
- 就業情報の提供
  - ・事務局だよりや電話に加え、新たな情報提供手法へ取り組む。
  - ・就業意向調査や過去の就業状況を活用し、広く就業情報を提供し就業につなげる。
  - ・職群班班長と密接に連携し、間違いやクレームを防止する。
- 職群班体制と受注能力の調整
  - ・剪定と草引き予約受注と予約外受注のきめ細かな対応により受注にこたえる。
- 先進地視察から学んだ独自事業の検討

(3)生活支援事業の推進

- 家事支援会員の増強と就業開拓を進める

(4)会員の安全の徹底

- 就業事故ゼロに向けた取り組み
  - ・安全委員会活動を活発化と、安全、適正就業推進月間(7月)を実施する。
  - ・就業時における基本的安全対策を徹底(安全・適正就業基準)する。
  - ・受注決定前の現場調査を徹底する。
  - ・会員の意識向上を図る為に会員啓発物を作成する。
  - ・ヘルメットやチェンソー防護衣や草刈り防護ネットなど防護用具普及を図る。
- 交通安全の徹底
  - ・運転免許や自動車等任意保険加入情報調査を継続整理し、安心な運転を推進する。
- (5) 適正な受託と就業の為の取り組み
  - ・長年就業是正を進める。
  - ・新料金体系・契約方式の調査・検証をおこなう。
- (6) 広報活動や会員間情報共有をおこなう
  - 新聞や市広報ヘンター活動の記事掲載を働きかける。
  - 事務所前の会員間情報共有やセンター活動掲示の場所を改善する。
  - 情報共有化ツールの調査・導入を図る。

#### 4, 講習会・研修会実施について

- 生活支援講習(料理講習会)と家事支援講習会
- 健康講座
- 果樹剪定講習会
- 網戸・障子張替講習会
- 兵庫県シルバー人材センター主催講習の実施
- 雑木・垣根などの雑木剪定講習会と松の剪定講習会
- 会員へのスマホ講習をおこなう

#### 5, 会員の交流と健康増進のための事業について

- 同好会活動の活発化
- グランドゴルフ交流会の実施
- 交流ハイキングの実施(市内史跡めぐりなど)
- より多くの会員が参加する会員親睦旅行を企画する。
- しめ縄づくり講習会
- 文化講座

#### 6, 社会貢献活動について

- 今田支所周辺雑木剪定及び市施設周辺の松剪定作業
- 篠山城跡周辺草刈・草引き奉仕作業(より多くの会員参加を求める。)
- 市の気候非常事態宣言への協力と広報



**令和5年度収支予算書**  
(令和5年4月1日～令和6年3月31日まで)

(単位:千円)

科 目	令和5年度 予算	令和4年度 補正2後	増減	備考
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
受託事業収益	123,800	123,800	0	
受取配分金	110,000	110,000	0	同等目標
受取材料費	2,800	2,800	0	
受取事務費	11,000	11,000	0	
労働者派遣事業収益	5,000	5,542	△ 542	
労働者派遣事業収益	5,000	5,542	△ 542	収益率減少
受取会費	1,000	1,000	0	
正会員受取会費	1,000	1,000	0	
受取補助金等	25,405	26,489	△ 1,084	
受取連合交付金	12,165	12,918	△ 753	補助金減
受取市補助金	13,240	13,240	0	
受取県助成金	0	281	△ 281	旅行支援終了
受取市助成金	0	50	△ 50	マイなっ得セール終了
受取負担金	400	268	132	
受取負担金	400	268	132	親睦旅行会員負担
特定資産運用益	1	1	0	
特定資産受取利息	1	1	0	
雑収益	31	31	0	
受取利息	1	1	0	
雑収益	30	30	0	
経常収益計	155,637	157,131	△ 1,494	
(2) 経常費用				
事業費	152,447	152,611	△ 164	
支払配分金	110,000	110,000	0	
支払材料費	2,800	2,800	0	
給料手当	19,561	21,267	△ 1,706	
法定福利費	3,117	3,357	△ 240	
退職給付費用	2,225	2,318	△ 93	
福利厚生費	93	98	△ 5	
会議費	76	30	46	通常事業実施
旅費交通費	87	95	△ 8	
通信運搬費	1,488	1,344	144	ネットワーク改善
減価償却費	1,517	1,517	0	
什器備品費	178	234	△ 56	
消耗品費	1,425	1,411	14	
修繕料	233	260	△ 27	
印刷製本費	327	371	△ 44	
光熱水料費	45	44	1	
賃借料	2,009	1,951	58	UTM費用改定
保険料	1,685	1,581	104	保険料改定
諸謝金	254	84	170	剪定講習等実施
租税公課	1,481	481	1,000	インボイス制度開始負担増
支払負担金	404	367	37	通常事業実施
委託費	2,809	2,482	327	ネットワーク負担増
教材費	167	34	133	外部講習受講
支払手数料	44	53	△ 9	
貸倒損失	0	0	0	
雑費	422	432	△ 10	
管理費	3,973	4,345	△ 372	
役員報酬	435	435	0	
給料手当	770	1,193	△ 423	
法定福利費	121	190	△ 69	
退職給付費用	79	124	△ 45	

**令和5年度収支予算書**  
(令和5年4月1日～令和6年3月31日まで)

科 目	令和5年度 予算	令和4年度 補正2後	増減	備考
福利厚生費	32	32	0	
会議費	18	18	0	
役員等旅費交通費	427	427	0	
旅費交通費	12	4	8	
通信運搬費	114	115	△ 1	
什器備品	0	0	0	
消耗品費	143	89	54	通常事業実施
修繕費	0	0	0	
印刷製本費	299	298	1	
賃借料	348	308	40	通常事業実施
保険料	231	242	△ 11	
支払負担金	263	233	30	通常事業実施
委託費	616	572	44	通常事業実施
支払手数料	6	6	0	
雑費	59	59	0	
経常費用計	156,420	156,956	△ 536	
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 783	175	△ 958	
当期経常増減額	△ 783	175	△ 958	

2. 経常外増減の部 (単位：千円)

科 目	令和5年度 予算	令和4年度 補正2後	増減	備考
(1) 経常外収益				
固定資産売却益	0	0	0	
経常外収益計	0	0	0	
(2) 経常外費用				
固定資産売却損	0	0	0	
経常外費用計	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	
当期一般正味財産増減額	△ 783	175	△ 958	
一般正味財産期首残高	45,065	44,014	1,051	
一般正味財産期末残高	44,282	44,189	93	
Ⅱ 正味財産期末残高	44,282	44,189	93	

収支予算書に係る注記

1. 投資活動及び財務活動に関する見込み (単位：千円)

科 目	令和5年度 予算	令和4年度 補正2後	増減	備考
<b>【投資活動収支の部】</b>				
<投資活動収入>				
固定資産売却収入	0	0	0	
敷金・保証金等戻り収入	0	0	0	
預託金戻り収入	0	0	0	
特定資産取り崩収入	1,000	0	1,000	
消費税納税負担準備積立取崩収入	1,000	0	1,000	インボイス制度負担
施設等整備資金積立資産	0	0	0	
配分金支払準備資金積立資産	0	0	0	
投資活動収入計	1,000	0	1,000	
<投資活動支出>				
固定資産取得支出	0	0	0	
什器備品購入支出	0	0	0	
敷金・保証金等支出	0	0	0	
預託金支出	0	0	0	
特定資産取得支出	0	2,000	△ 2,000	
消費税納税負担準備積立支出	0	2,000	△ 2,000	インボイス制度負担対応
投資活動支出計	0	2,000	△ 2,000	
投資活動収支差額	1,000	△ 2,000	3,000	

2. 受取配分金等の増加に連動する費用（支払配分金・支払材料費等）に限り算額を超えて執行することができる。